

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	通院がん薬物療法を受ける患者に対する栄養診断を用いた早期栄養介入の有用性の検討(B26-048)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部上部消化管外科学 主任教授 北里大学病院栄養部 部長 比企 直樹
他の研究機関および 各施設の研究責任者	他の機関との共同研究ではありません。
本研究の概要・背景・ 目的	がん薬物療法を受ける患者さんでは、治療に伴う副作用や食欲低下などにより栄養状態が悪化し、体重減少や治療継続への影響が生じることがあります。当院では、外来がん薬物療法を受ける患者さんに対して管理栄養士による栄養介入を実施していますが、その有効性について十分な検証は行われていません。 本研究では、外来がん薬物療法開始時に実施した栄養介入が、治療開始後の体重変化や治療継続状況にどのような影響を及ぼすか、診療録情報を用いて検討します。本研究の結果は、がん患者さんに対する栄養管理の充実や、より効果的な栄養支援体制の構築に役立てることを目的としています。
調査データ 該当期間	2023 年 7 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日の間
対象となる患者さん	2023 年 11 月 1 日から 2024 年 10 月 31 日および 2024 年 12 月 1 日から 2025 年 11 月 30 日の期間に、当院集学的がん診療センターにおいて新たにがん薬物療法を開始した患者さんを対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2023 年 7 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日の電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は既存の診療記録のみを用いる観察研究ため、本研究にあたって費用は発生しません。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

	また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学病院 栄養部 主任 担 当 者：松下 亜由子(マツシタ アユコ) 電 話：042-778-8107
備 考	